

(D-fund2022)

区分番号は、右側の区分表【区分番号】より、作成する事業の番号入力してください。「中区分」および「小区分」が自動表示されます。

収支予算書

管理番号欄は、JBA使用欄（入力不要）

見本

都道府県協会名	一般財団法人〇〇県バスケットボール協会
部門/団体名	県ユース育成委員会
担当者役職・氏名	ユース育成マネージャー △△ 次郎

区分番号	1
中区分	①育成環境整備事業
小区分	U12育成事業
事業名	U12都道府県育成センター
【内容】	注)下記内容につきましては空欄のないよう、未定の場合は未定とご入力(記入)ください 主催者:〇〇県バスケットボール協会 主管者:〇〇県バスケットボール協会 期間:5月~12月 場所:〇〇県総合運動場体育館ほか 目的:U12世代に必要な指導(カリキュラム)の実践、選手の育成、指導者の育成、有望選手の発掘 参加者:参加者:小学5・6年生の男女各20名、U12ユース育成コーチ他 実施方法・規模等:地区育成センターからの推薦、トライアウトにより選手を選考。毎月1回、計8回開催予定。

全ての項目を入れてください!

区分・事業名  
・中区分と小区分は、右側の【区分表】の区分番号を入力する事で、自動表示されます。入力する必要はありません。  
・事業名は、省略せず記入してください。

【区分表】

区分番号	中区分	小区分	割合	申請上限額
1		U12育成事業		0
2	①育成環境整備事業	U14育成事業		0
3		U16育成事業		0
4		キッズ普及促進事業		0
5	②普及促進事業	シニア関連事業		0
6		その他普及促進事業		0
7		審判養成事業(審判講習会、研修)	※1	326,000
8		審判派遣事業	※2	320,000
9	③人材養成事業	審判インストラクター養成事業	※1	326,000
10		スタッフ・TO要員養成事業	0.75	485,000
11		指導者養成事業(指導者講習会、)	※1	326,000
12		その他人材養成・指導伝達事業(	0.75	485,000
13		U12リーグ戦運営事業		0
14		U15リーグ戦運営事業		0
15		U18リーグ戦運営事業		0
16	④-1競技環境整備(リーグ戦運営)事業	社会人リーグ戦運営事業		0
17		シニアリーグ戦運営事業		0
18		その他リーグ戦運営事業		0
19		U12競技会運営事業		0
20		U15競技会運営事業		0
21	④-2競技環境整備(競技会運営)事業	U18競技会運営事業		0
22		社会人競技会運営事業		0
23		天皇杯・皇后杯都道府県予選運営事業		0
24		その他競技環境整備(競技会運営)事業		0
25	⑤3x3事業	3x3普及促進事業		0
26		3x3競技会運営事業		0
27	⑥社会貢献事業	障がい者バスケットボール支援事業		0
28		その他社会貢献事業		0

【収入】

(単位:円)

項目	金額	摘要(内訳)/備考
1.D-fund 収入	200,000	
2.協賛金	50,000	〇〇株式会社 50,000円
3.広告料		
4.放映料		
5.入場料		
6.プログラム売上代		
7.参加料	320,000	1,000円×40人×8回
8.記念品等売上		
9.補助金	100,000	〇〇県スポーツ協会交付金
10.講習会受講料		
11.その他収益		
合計	670,000	

「収支予算書」の【金額】は、『ファンドA収支報告書』(p.8)の『予算欄』へ転記してください。

【金額】欄  
D-fund 交付金申請額以外の太い枠の中の収入金額を記入してください。

【摘要(内訳)/備考】欄  
太い枠の中に算出根拠がわかるように詳細情報を記入してください。

【支出】

項目	金額	対象経費	対象外経費	摘要(内訳)/備考
1.会議費	15,000	15,000		会議室5,000円 交通費10,000円(日当1,000円×10名)
2.旅費交通費	320,000	320,000		スタッフ交通費 2,000円×10人×8回
3.通信運搬費	20,000	20,000		
4.消耗品費	30,000	30,000		
5.器具備品費				
6.印刷製本費				
7.賃借料	30,000	30,000		会場費 10,000円×3回
8.広告宣伝費				
9.諸謝金				
10.保険料	40,000		40,000	200円×25人×8回
11.支払手数料	1,000	1,000		振込手数料
12.報償費	30,000	30,000		メダル購入 40個
13.食糧費	160,000	160,000		弁当代・飲み物代・ 20,000円×8回
14.雑費				
合計	646,000	606,000	40,000	合計額一致

【金額】欄  
金額欄は、対象経費と対象外経費を合計する計算式が設定されていますので、入力不要です。

【対象経費・対象外経費】欄  
申請要項【別紙①.ファンドA交付金/対象経費基準】に基づき経費の金額を記入してください。

【摘要(内訳)/備考】欄  
太い枠の中に、経費の算出根拠がわかるように詳細情報を記入してください。

収支差額	24,000
------	--------

交付金申請上限額	0
----------	---

交付金申請額	200,000
--------	---------

JBA記入欄	査定金額
--------	------

※ 摘要/備考欄に内訳を記入しきれない。

<交付金申請上限額>  
※交付金申請上限額は、千円単位で入力してください。自動計算されるので、記入は不要です。

<交付金申請額>  
※交付金申請額は、千円単位で入力してください。入力した金額は、[収入]の「D-fund交付金申請額」へ自動転記されます。

交付金申請上限額(千円単位)  
事業単位における交付金申請上限額(割合)を定めました。自動計算されるので記入不要です。

交付金申請額(千円単位)  
交付金申請上限額の範囲内で、希望する交付金申請金額を記入してください。入力した金額は、[収入]の「D-fund交付金申請額」へ自動転記されます。

【区分表・区分番号】  
上記の【区分番号】①~⑥を収支予算書の「区分番号」欄へ入力して、申請する事業を作成してください